

弁当の日通信

11月24日(金)、今年もPTA「弁当の日」を実施しました。当日は(あるいは前日から)、生徒自身の頑張りや保護者の皆様のご協力のおかげで、大変実りある1日となりました。お忙しいところありがとうございました。また、PTA「一家庭一係」の活動の中で、当日ご参観いただいた皆様もありがとうございました。生徒たちが笑顔でお弁当を食べる様子も見ていただけたと思います。「自分で考えて行動する」「食べ物大切さを知る」「家族や食べ物への感謝の心を持つ」「家庭でのコミュニケーションを増やす」という弁当の日の4つの願いのうち、何かひとつでも感じ取ることができていれば嬉しく思います。大切なのは、この経験をこれからの生活に生かしていくことです。食の大切さ、家事の大変さを再認識し、感謝の気持ちを持ちながら、日々の生活を続けていきましょう。

～生徒の声より～

■作ってるときに焼きすぎたり失敗したこともあったけどいい感じにできてよかった。■弁当の日で弁当を作るのは最後だったけどめちゃくちゃ美味しくて、設計図を作るのも楽しかったのだから自分でも料理をしてみたいと思いました。■料理って大変なんだなと思ったし、ご飯を作ってくれる家族に感謝の気持ちがわいた。■改めて弁当は作るのが大変だと思いました。来年は高校生で毎日が弁当なので、少しでも一人で弁当を作りたいです。■弟が一年生にいて、二人で共同で作れたので楽だった。全回と同じものを作るとき、思い出しながら作れたので、いつか覚えられそう。弟の方がうまかった。■自分の好きなものや詰め方などを考えたり、彩りや見栄えを考えるのが難しくお母さんの大変さがすごくわかりました。■去年は買い物は自分で行かなかったけど、今年は親についてきてもらってただけど自分で買い物をし、普段毎日のように朝早く起き、献立を考えご飯やお弁当などを作っているお家の人はとてもすごいと思った。■1食分のお弁当を作るのに、買い出しに行ったり、設計図を考えたりと、大変なことがわかりました。今まで給食が出なかった日はお母さんが作ってくれていたことに感謝を感じました。これからは、高校生や大学生になったら毎日お弁当なので感謝を忘れずに食べます。■中学校では、あまり弁当を学校に持って行く機会がないので自分で料理する機会にもなるし、みんなでお弁当の交流ができてとても楽しかったです。■弁当一つ作るのに1時間近くかかった。それだけ大変なことを母は毎日やっている。■自分はキャラ弁を作らなかったけど、センスのいいキャラ弁を作ってる人がいて、素晴らしいと思った。作るのも、見るのも、すごく楽しかった。

～保護者の皆様の声より～

●取ずかしそうにお弁当箱を開ける仕草が年頃の子もつぼさがあるって、微笑ましかったです。キャラ弁など手間のかかるものを作っていて感心しました。●お弁当嬉しそうに食べていました。中学生はお弁当の機会が少ないので、お弁当作りが大変だ!と思った気持ちを高校生になっても忘れないでいてくれたらいいなあと思いました。●毎年続けてもらえたらと思います。食材について考えたり、お弁当を作るのに手間がどれだけかかり、お金がどのくらいかかるのか等を少しでも考えてもらえたらと思います。●今回卵焼きを初めて作り、うまく巻けなくて料理への関心が高まったようでした。一年に一度でも普段食べる物がどの様に作られているか考える良い機会なので、これからも開催して欲しいです。●親としては負担もある行事ですが、子どもと親も、お友だち同士でもコミュニケーションが増えるとても良い行事だなと感じました! 参観できてとても楽しかったです! ●普段料理を全く手伝ってくれませんが、今回はレシピや食材選び、買い物全て行ってもらいました。早起きは大変でしたが、お弁当作りをとても楽しんでやりました。いい食育になりました。貴重な体験ありがとうございました。●我が家は親がちょっと手伝ったくらいで済みましたが、子供の話を聞くと、親御さんに作ってもらった子供さんも多かったようで、その場合はお仕事等で朝お忙しい方には負担なのでは?とも思いました。(実際にそう言った方もいました。)今は物価高でもあり、弁当用に子供の希望の食材を用意するのも少し負担でした。●中学生ですが、みんな意外とやる気があるって、真面目に作ってきていたので安心しました。静かにたべているクラスもあったので、他の子が作ったお弁当の感想など意見を聞くなど評価をしてあげると次に繋がる糧になると思います。

